

DEMO DAY の各社発表及び事業共創プランの概要

【WALL SHARE 株式会社/ JR 沿線の空き壁を活用したミューラルアートによる地域活性化】



プロモーションを実施したい「企業や行政」、ミューラルアートを描く「アーティスト」を繋ぎ、JR 沿線の空き壁にミューラルアートを描くプロジェクトを展開する。沿線各地で行なわれているイベントと連動することで、地域経済の活性化にもつなげる。

JR沿線の空き壁を活用したミューラルアートによる地域活性化



【ミーチャー株式会社/ファンコミュニティプラットフォームを活用した鉄道ファンコミュニティの形成】



ファンコミュニティプラットフォーム「Mechu」を活用して、限定イベントへの参加、撮影した鉄道写真の投稿ができる「撮り鉄コミュニティ」や、沿線や地域を支援できる「地域支援コミュニティ」を立ち上げ、鉄道・沿線ファンとの密なコミュニケーションによるプロセスエコノミーを実現する。

ファンコミュニティプラットフォームを活用した鉄道ファンコミュニティの形成



【YADOKARI 株式会社/可動産の活用による無人駅を拠点とした「動く旅」による新たな観光体験の創出】

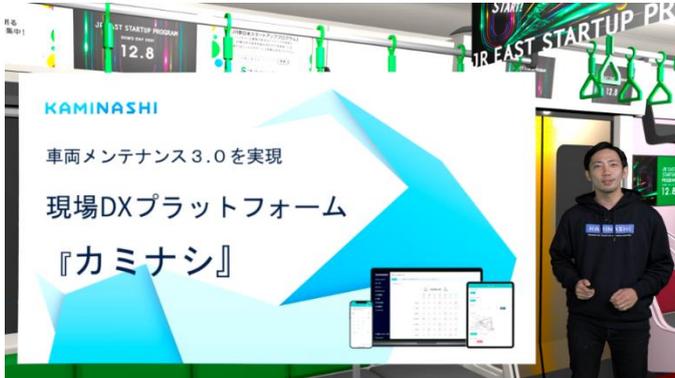


海が見える無人駅として知られる東海道本線「根府川駅」で、キャラバンを改装した移動式タニークitchenやキッチンカーなどの「可動産」を設置し、フレキシブルな観光・旅行体験を提供する。「可動産×駅」による遊休地を活用した新たなツーリズムの創出を目指す。

可動産の活用による無人駅を拠点とした「動く旅」による新たな観光体験の創出



【株式会社カミナシ/身の丈 DX による車両メンテナンス 3.0 の実現】



紙による作業記録をデジタル化するノーコードツール「カミナシ」を活用して、鉄道車両メンテナンスの DX を実現する。単純に紙の帳票をデジタル化するだけでなく、作業工程全体をデジタル化し繋ぎ合わせることで、車両メンテナンス 3.0 を実現する。

身の丈DXによる車両メンテナンス3.0の実現



【Cuebus 株式会社/次世代ロボット倉庫を活用した駅ナカのスペース高効率化】



リニアモーターを活用した次世代ロボット倉庫「Cuebus」は、設置は自由自在で、狭小スペースでも導入可能。駅の手荷物預かり所への導入や駅構内の遊休スペースを自動倉庫として活用することで、駅を中心とした物流の効率化に取り組む。

次世代ロボット倉庫を活用したエキナカのスペース高効率化



【207 株式会社/駅を物流拠点としたラストワンマイル配送ビジネス】



駅の遊休地を活用して、配送品を集積。それをギグワーカーがまとめてピックアップすることで、安価かつスピーディーな配送が可能になる。JR 東日本の駅を「ラストワンマイル配送の物流拠点」として活用することを目指す。

駅を物流拠点としたラストワンマイル配送ビジネス



【株式会社フォトラクション/建設特化型 AI 技術による紙図面のデジタル化および活用】



紙や画像データで保存されている鉄道施設図面のデジタル化を自動化することで、業務の生産性向上を目指す。今後は、AI が 2 次元図面の文字や線を読み込んで分析し、デジタル化するまでのプロセスを検証していく。

建設特化型AI技術による紙図面のデジタル化および活用

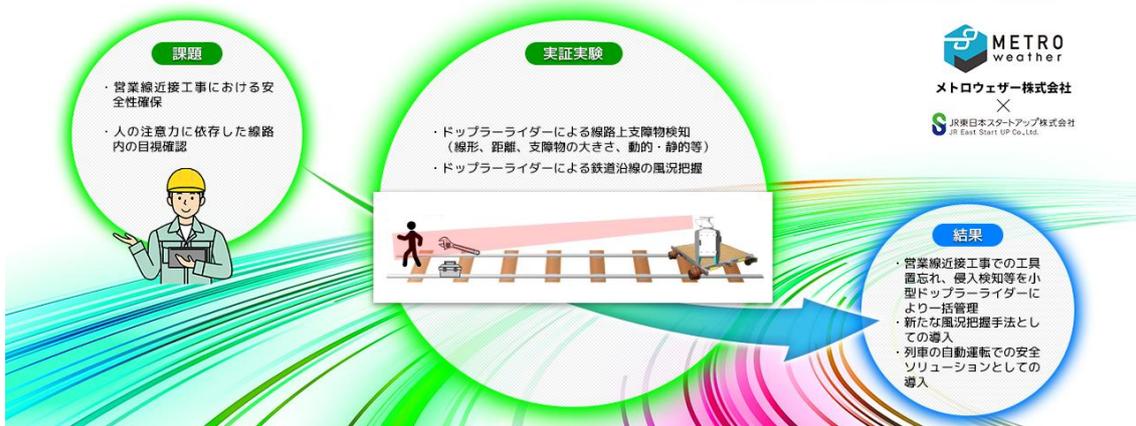


【メトロウェザー株式会社/小型・高性能ドップラーライダーによる支障物検知】



独自の信号処理技術による小型・高性能ドップラーライダーを活用して、線路内の支障物検知を行う。線路内作業の安全性向上と、将来的な自動運転等鉄道現場への導入を目指す。

小型・高性能ドップラーライダーによる支障物検知



【MODE, Inc / IoT エコシステムを活用したデジタルツイン環境の構築】



様々なセンシングデバイスを MODE の技術により統合、可視化し、鉄道現場のデジタルツイン化を目指す。また、取得したデータを活用することにより、作業の安全性向上、業務効率化を推進していく。

IoTエコシステムを活用したデジタルツイン環境の構築



【株式会社レボーン/デジタル嗅覚・解析システムによる「におい」ビジネスの構築】

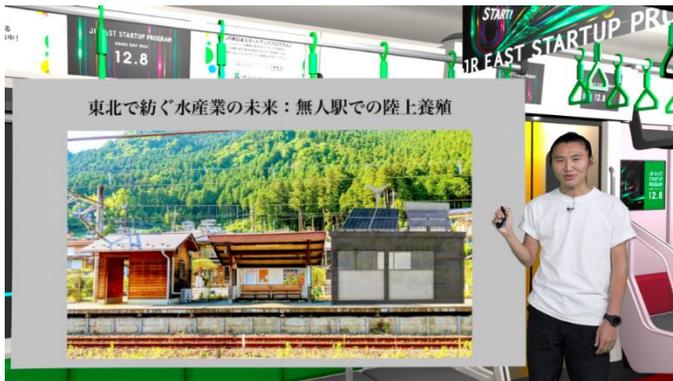


駅商業施設トイレの「見える化」を通じた安心して使える空間環境づくりや、駅商業施設店舗での香りレコメンドシステムによる新たな購買提案等、独自開発センサーと人間の嗅覚を反映させた AI で、嗅覚を活用した駅施設利用者への新たなアプローチを目指す。

デジタル嗅覚・解析システムを使った「におい」ビジネス構築



【株式会社 ARK / 小型閉鎖循環式陸上養殖による安心安全な究極の地産地消モデルの構築】



超小型の閉鎖循環式陸上養殖設備「ARK」は、駐車場約1台分の大きさで、IoTによる自動化で省人・省力での水産養殖が可能。遊休資産を活用して新たな地場産業を生み出す。まったく新しい人と食の流れを生み出し、究極の地産地消モデルの構築を目指す。

小型閉鎖循環式陸上養殖による安心安全な究極の地産地消モデルの構築



【株式会社 PETOKOTO / 動物との幸せな共存を目指す駅を中心としたペットビジネスの展開】



恵比寿駅にPOPUP イベントとして獣医師と相談できる窓口を設置。鉄道やバスを組み合わせたペットツーリズムの推進にも取り組むことで、駅を中心としたペット共生社会の実現を目指す。

動物との幸せな共存を目指す駅を中心としたペットビジネスの展開



【株式会社 Magic Shields / 知能化新素材による持続可能な高齢社会の実現】



転んだときにだけ柔らかくなる置き床「ころやわ」に新型の転倒センサーを内蔵することで、転倒時の状況を詳しく把握や動作の判別が可能になる。これにより介護士や看護師の負担軽減にもつなげ、だれもが転倒を恐れずに自由に移動できる社会を目指す。

知能化新素材による持続可能な高齢社会の実現

